

学校運営協議会だより



令和4年6月13日 氏家小学校学校運営協議会

第1回学校運営協議会を開催しました

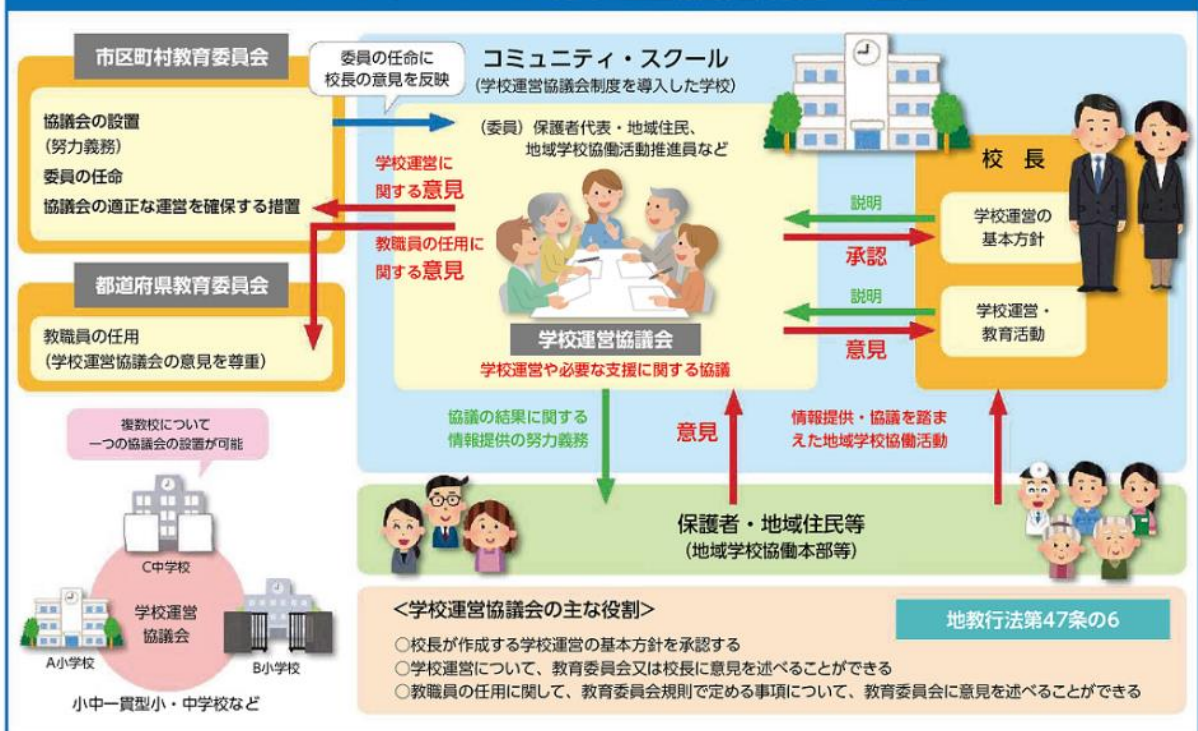
令和4年度第1回目の学校運営協議会を、5月25日（水）に氏家小学校図書室において開催しました。新しいメンバーが加わり、10名の委員でのスタートです。今年度新たに、本校の学校運営協議会の会長を設置することにし、話合いの結果、小堀良一さんが会長となりました。地域・家庭・学校が連携・協働し、子どもたちのため、よりよい学校づくりを目指していけるよう熟議を重ねつつ、活動していきます。



◆ 学校運営協議会について ◆

学校運営協議会は、学校と地域の方々が力を合わせて協働で学校の運営に取り組む「地域とともにある学校」づくりのための会です。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことを目指しています。この学校運営協議会制度を導入している学校を「コミュニティ・スクール」と呼んでいます。さくら市（教育委員会）においても学校運営協議会の設置（コミュニティ・スクール）を推進しています。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の仕組み



★熱心な「熟議」が行われました

委員の自己紹介の後、各クラスの授業を参観しました。次に、小竹校長先生より令和4年度の学校経営方針等についての説明、続いて見目教頭先生より学校評価計画についての説明があり、委員全員が承認をいたしました。

授業参観では、子どもたちが真剣に全力で学習する姿や、授業の中でタブレットが効果的に使われている様子を見ることができました。また、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対策が徹底されている様子も分かりました。



～各委員から出た意見(○)や提案等(◆)の一部を紹介します～

【授業参観・学校評価について】

- 学びに向かっている姿がすばらしい。
- 先生方が、工夫を凝らして指導をしている。これからも熱意をもってお願いしたい。
- 教室の掲示物、タブレットを使った授業などとてもよい。
- 子どもたちが落ち着いて生活している。小学校で身に付いたことが、中学校に引き継がれるようにしたい。
- 子どもに「めあて」を考えさせて設定しているのがすばらしい。
- ◆タブレット、電子黒板を効果的に活用し、子どもに目を向ける時間を増やしてほしい。
- ◆子どもに教える難しさを感じた。先生の技量が問われている。
- ◆教室にはいろいろな子どもがおり、それが当たり前の認め合える環境が大切。
- ◆授業に参加しているように見えても、そうでない子への支援がこれから大切になる。
- ◆学校評価のアンケートの文言を一部検討してはどうか。

【今年度の取組について】

- ◆学校での挨拶は、頑張っている。さらに地域の中でもしっかりできるよう、あいさつ日本一の学校・地域を目指したい。
- ◆挨拶・言葉遣い（昨年度の学校評価の課題から）はしっかりさせたい。
- ◆大志桜まつりの実施に向けた取組は継続したい。
- ◆挨拶、大志桜まつりを通して、地域住民の関わりが広がるとよい。
- ◆児童の登下校時の地域の見守りは大切。安全への意識も大切。

※今後の学校運営協議会は、第2回（10月28日）、第3回（2月22日）の予定です。